

1 追及課題

4 場面

お父さんが最後に高い高いをしなかった理由は？

2 追及課題に関する解釈

いつもならゆみ子の「一つだけちょうだい。」が始まると“きまって”高い高いしてゆみ子を喜ばせるお父さんだが、今回はそうはしなかったことのおかしさに気付かせ、謎を深めさせる。お父さんが高い高いをするときはどんなときであったか、「一つだけちょうだい」はお母さんが覚えさせてしまった言葉であり、その言葉でお父さんもお母さんもどれだけ苦しんできたかを考えさせる。今まで高い高いしていたのはゆみ子の「一つだけちょうだい」を止めさせるためであったが、最後に別れるときにしないということは、よっぽどの理由がある。お母さんに高い高いをするお父さんの姿を見せると、自分がゆみ子に覚えさせてしまった言葉でお父さんを最後まで苦しめてしまったと後悔してしまう。お父さんは最後にお母さんを苦しめないために高い高いをして「一つだけちょうだい」を止めることをしなかった。

3 授業記録

【大問題】お父さんがめちゃくちゃに高い高いしなかった理由はなに？

1—きいごは違う方法（18人）—

2 ゆみこはものをほしがっているから（14人）

3 それ以外（2人）

前時で1の意見が消えたので、2と3で考える。

C1：いつもはひとつだけちょうだいて言ってもらえへんかったら高い高いするし、今回も一つだけちょうだいて言ってるんやからいつもどおりすればいいと思う。（しゅん）

T1：いつもどおりすればよかってんな。さとみちゃん

C2：お父さんが最後に高い高いしいひんかった理由は、たぶん、一つだけちょうだいやから何かものをほしがってる？（さとみ）

C3：だから一つだけちょうだいていったらきまって高い高いするんやからそれはちょっと違うと思う。（しゅん）

T2：それはちょっとおかしいと思う？（C：うーん）

C4：一つだけちょうだいはいつも言う（草太）

C5：ほしがるって、ものを欲しがるといいうけどさ、前の時の一つだけちょうだいて言ったらきまって高い高いするんやから違うと思う。（しゅん）

C6：食べ物がないときに高い高いするんやんな。（りゅうほ）

C7：先生、しゅんに言いたいんやけど、前の時に、将来の話してるときに高い高いしてるってあったからさ、だから今はしいひんのちゃうの？（るか）

C8：それはちょっとちがう（歩）

T3：いいね、何が違うの？

C9：だって、将来の時って言っても高い高いしながら将来のこと考えてるから、そういう時はそういう言ことを絶対考えるから、それはたぶん違うと思う。（歩）

C10：だから、そういう時に高い高いするから、ふつうの生活やったら（高い高いを）やらへんと思う。（るか）

T4：しゅんくんの意見に付け足したいんやけど、いつもゆみこは一つだけちょうだいって言って、ものなくなったら泣いちゃったりするんやんな。（C：うん）

そうになったらお父さんは、一つだけ物をあげるんじゃないって（C：高い高いする）

きまって高い高いするねんな。それはものをあげてる？（C：ううん・ちゃう）

ちゃうな。あげてないな。高い高いしてるねんな。じゃ、ゆみこは、それでもいやや、ものがほしいってなるの？（C：ならへん）

ゆみこはどうなるの？（C：喜ぶ、泣き止む）よろこんで泣き止むねんな。

しゅん君が言いたいのはそういうことじゃない？2場面の時だって、「一つだけちょうだい」っていうけど、ものをあげてる？（C：いや、ちゃう）ものをあげなくても、ゆみこは喜ぶねんな。

C11：じゃあ、2番は違うやん（りゅうほ）

C12：違うと思う（ロン）

C13：じゃ、それ以外のやつやん（草太）

C14：多分、戦争にお父さんがもういくから、最後は無理させたくなかったと思う。（歩）

T5：それはだれが？

C15：お母さんとかが、わからへんけど、お父さんが戦争に最後行くから、悲しませたくなかったから。（歩）

T6：じゃ、お母さんが高い高いしんといてって言うてるの？（C：うーん、）

それはちがうか。ここなちゃんもうんうんってうなずいてくれてるね。

じゃ、ゆみこがものをほしがるのは今回が初めて？（C：いや）

C16：いあ、ものっていうか、物がわからへん（歩）

C17：ちがう（さとみ）

C18：今までに何回もあるやん（いろは）

T7：この意見（2）の人は、どのことばからものをほしがるって思ったの？

C19：一つだけちょうだいといえば何でももらえるやから（りゅうほ）

T8：せやな、一つだけちょうだいってことは、ものをほしがるっていうふうに考えたんかな。

C20：それはちょっとちがうやん（歩）

2の意見を消す流れが、いつのまにか謎を育てる流れに変わっている。

T9: ちょっともどるよ。高い高いすると、ゆみこは一つだけちょうだいって言う？ (C: 言わない)
言わなくなるよね。じゃ、その言葉を聞きたくないお母さんは、ゆみこが高い高いしてもらえたら？ (C: 安心する) 聞きたくない言葉を聞かなくてよくなって、ああよかったってなるよね。
しゅんくん分かる？

C21: それを言いたい。(しゅん)

T10: ほなどうぞ

C22: さっき歩君がゆってたさ、聞きたくなかったらさ、お父さんがさめちゃくちゃに高い高いすればさ、一つだけちょうだいって言うのが減るんじゃない？ (しゅん)

T11: そうやん！だからしゅんくんさっきから変って言うてくれてるんやろ？

だからさ、高い高いをすればゆみこも泣き止むし、お母さんも聞きたくないこの言葉も聞かなくていいし、高い高いすれば (C: お父さんも) 聞きたくない一つだけちょうだいを聞かなくていいし。

C23: だからプラスになるやん (しゅん)

T12: そうやん。やのに…

C: なんで高い高いしいひんの？

T12: なんで高い高いしいひんのやろ？

C24: しんどい？ (歩)

C25: えーしんどいのはちがう (ひより)

T13: お父さん体しんどすぎて高い高いできひんの？

C26: 重いから？ (あつき)

C27: それやったら戦争いけへん (いろは)

C28: たぶん、悲しませたくなかったんちゃう？ (歩)

T14: ちよっとちよっとちよっと、悲しませたくないの？

C: なんで？

C: だれを悲しませたくないの？

C29: 主語がないねん (しゅん)

T15: ちよっとちよっと待って、すごくいい言葉聞こえてきた。

高い高いをすると、(C: 悲しくなる?) 悲しくなる人がいるの？

C: え！？ ざわざわ…

C30: だれや (ロン)

T16: 歩くん、ちよっとナイスかもしれへん。

高い高いは、今までゆみこも泣き止む、お父さんもお母さんも聞きたくない言葉を聞かなくてすむ。高い高いは今まで、いいことやってんな。(C: うん)

でも、そのいいことをやればいいのにやらないってことは、よっぽどの理由があるねんな。

(C: うん) なら、もしかしたら高い高いすると、悲しむ人がいるってこと？

C31: いいひん (あつき)

C32: 誰やその人 (ロン)

C33: お父さん？ (まなた)

T17: ちょっと、今すごい新しい風が吹いてきたぞ！新鮮な風。

今、歩くんの言葉聞いてた？もしかしたら高い高いはみんなはいいことと思ってるけど、悲しませたくないかもしれないって。じゃ、高い高いをすることによってもしかして悲しむ人いるんじゃない？（C：だれ！？）ちょっと近くの人と相談してくれる？

高い高いをするとだれかが悲しむかもしれないという視点でグループで話し合う。

T18: グループで話したこと発表してくれますか？

C34: お母さんやと思う（あおい）

T19: もう少し詳しくうゆうてくれる？

C35: 今から、お父さんが戦争に行くのに、今高い高いしてもらったら悪い気がする。（あおい）

T20: るかちゃんどう？

C36: わたしたちは、お父さんとお母さんやと思って、理由は、高い高いするときいつも将来の話をしてるから、将来なんか、その時なんかマイナスやからお父さんとお母さんが悲しいと思う。

C37: たしかに（ロン）

C38 片方だけやったらどっちやと思うの？（歩）

T21: 高い高いするときは、将来のマイナスのことを思うときだから悲しいかもしれないってこと？

（うなずく）おーなるほど。じゃ歩君のグループどう？

C39: えっと、おれはお母さんやと思う。理由は、2場面のするとお父さんはため息をついて言いましたの場所で、ため息すると多分お父さんつらいことやし、ため息するのはしんどい時とかつらい時やから、あの、お母さんとかがため息されるとちょっと悲しいと思う。（歩）

T22: ため息するのはつらい時だから、このため息するのは誰？

C: お父さん

T23: つらい時だから、こういう姿を、どういうこと？お母さんに見せたくない？

C40: 見せたくないんやけど、お父さんも見たくはない。（歩）

T24: ほかどう？しおんちゃん。

C41: お父さんだと思います。理由は高い高い。。。お母さんはお父さんを悲しませたくないから。。。

（しおん）

T25: あっくん！？ん？しおんちゃんもう一回言っって。

C42: お父さんが高い高いしたときにお母さんは、戦争に行く前のお父さんをいやな気持ちにさせたくないから。。。 （しおん）

T26: 最後がちょっと聞こえにくいなあ。お父さんは高い高いするときにこういうこと考えてため息ついちゃうから？お父さんは自分のために高い高いしないってこと？

お父さんが悲しみたくないから高い高いしいひんてこと？

C43: それはちょっとちがうやろ（歩）

C44: お父さんが悲しみたくないのはちがうやろ（ロン）

T27: じゃあ、お父さんかお母さんかっていう意見が出てきたけど、あっくん!!

もしかして高い高いすると悲しんでしまう人がいるかもしれないってことで、お母さんを悲しませたくないのか、お父さんは自分が悲しみたくないのかどっちやる?

C: がやがや

T28: 1番お母さんで2番お父さんで聞いてみよか。いけそう?

高い高いすることで悲しんでしまう人はだれ?

1 お母さん 29人

2 お父さん 5人

T29: 2の意見の人から教えてくれる? ほな、るかちゃんどうぞ

C55: わたしは2番で、するとお父さんが深いため息をついて言いましたやから、お母さんが言っていないからお父さんやと思う。(るか)

T30: もう一回言ってくれる?

C56: するとお父さんが深いため息をついて言いましたやから、お父さんがため息ついてるからお父さんやと思う。(るか)

T31: 2場面のところやな。お父さんは高い高いするときにこういうことを思うから、自分がこういうことを思いたくないから高い高いを今日はしないってこと? あってる?

C57: それはちょっとおかしいんちゃうかな。自分のこと中心やから (りゅうほ)

C58: うん、自己中 (壮太)

T32: じゃ、1番の意見の人はどう? お母さんを悲しませないために高い高いをしないと思った人。

C59: どっちも悲しませたくないなあ (しゅん)

C60: どっちも悲しませたくないんやけど。。。 (歩)

T33: 歩君どうぞ

C61: わからへんのやけど、お父さんはお母さんにため息とかつくのをするのを見せたくなかったと思う。お母さんのために。(歩)

T34: なるほど。こういう風に (2場面のセリフ) お父さんが考えてしまう高い高いを最後お母さんに見せたくなかった? (うなずく) ほかの人どう? (うんうん)

じゃ整理するよ。ゆみこが一つだけちょうだいって言ったらとき、お父さんはこの子はどんな子に育つんだろう、一つも喜びなんてもらえないかもしれないって、お父さんは高い高いしながら思うんだよね。1番最後にお父さんがお父さんが高い高いしちゃったら、

C62: また思っちゃう。(歩)

T35: そう、またお父さんこういうこと思ってるってお母さんも思わない?

私が教えてしまった一つだけちょうだいという言葉で、お父さんを心配させて高い高いしちゃうって。

C63: お父さんが高い高いしたら、お父さんは将来のこと心配しちゃうから、お父さんはそうお母さんに思ってほしくないから、高い高いしないんか。(ひより)

C64: でも、毎回毎回どんな子に育つだろうって思っていないで (しゅん)

4 授業の自己分析・課題等

① 意見の整理の仕方

- ・ 2 ゆみこはものをほしがっているから (14人)
の考えに対して、C1、C5の意見で早急に整理して本題に入ればよかったのではないか。
- ・ T4、T11、T16、T34のように子どもたちから出てきた考えを周りの子に周知させるために整理して話すことがたくさんあった。必要な場合もあるが、周りがどのくらい理解しているかの確認をするために妥当な整理の仕方がわからない。
- ・ 「どっちも」という意見の扱い方

② 子どもの意見の引き出し方

- ・ C28(たぶん、悲しませたくなかったんちゃう?)の意見が出てきたときに飛びついてしまった。悲しませたくないとはどういうことなのかをもう少し丁寧に聞いていくべきであった。

5 まとめ

子どもの意見をまとめずに板書する、丁寧に意見を出させるということを意識して行った授業なのに、記録をおこしてみるとできていないことが多くあった。毎時間、子どもの意見を一生懸命に聞いているつもりだが、記録を文字にすると、捉え方が違っていることに反省する。

